

## 1 国語に関する調査

### 【特長】

- ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかをみる問題では、多くの児童が正解しており、図示された語句同士の関係を的確に判断することができている。
- ・物語の感想を話し合う様子から、話し合いに参加している人物像を具体的に想像することができる。また児童が日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気付いている。

### 【課題】

- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができているかをみる問題では、聞き慣れない言葉を適切な漢字で書き表すことができない児童が多くみられるので、新出漢字の学習方法の工夫、文や文章の中で使おうとする習慣を身に付けることが必要である。
- ・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がみられるので、自分の考えをまとめたり、文章で表現したりする学習を更に取り入れていく。

## 2 算数に関する調査

### 【特長】

- ・数量の関係を表す式に関わる数学的活動を通して、その式の意味について理解するとともに、数量を□などを用いて表し、その関係を式に表したり、□などに数を当てはめて調べたりすることができている。
- ・データの活用についての学習では、円グラフの特徴を理解し割合を読み取ることができている。また、簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して落ちや重なりがないように分類整理することができている。

### 【課題】

- ・球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を理解したり、立体の体積の求め方を式に表したりすることに難しさを感じている児童が多くみられるので、身の回りの形から図形を捉え、図形を構成する要素を見だし、必要な情報を判断して考える授業を充実させる必要がある。
- ・道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し速さを比較することは概ねできているが、その理由を言葉や式を用いて記述することができない児童が多いので、思考力、判断力に加え表現力を身に付けられるような学習活動を取り入れていく。

### 3 児童質問紙の結果より

#### 【特長】

- 自己肯定感が高い児童が多く、将来の夢や目標をもち人の役に立ったり、人が困っているときは進んで助けたりしたいと考える児童が増えており、豊かな心が着実に育まれていると考えられる。
- 授業や学校生活では、多くの児童が自分と違う意見について考えることが楽しいと感じており、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる。

#### 【課題】

- 多くの児童が国語、算数の学習は大切で、授業の内容はよく分かったと回答している一方で、各学習が好きだと回答した児童の割合が少なかったため、自ら疑問をもったり、学習課題を見いだしたりしながら課題解決に取り組み、達成感を得られるような授業づくりに努めていく。
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができるという回答した児童の割合が低い傾向にあるので、身に付けつつある資質・能力を活用できるような場面を増やす必要がある。

### 授業・学校生活の充実に向けた取組

- いじめの早期発見、早期対応、解消のために定期的な学校生活アンケートを実施し、実態調査を行っている。引き続き、児童が困り感や悩みを一人で抱えることなく発信しやすい環境づくりに努める。
- インクルーシブ教育を充実させ、子ども一人一人の特性を理解し、個に応じた支援、指導をしていく。
- ICTを活用した学習を推進すると共に、児童が協働的に取り組んだり主体的に考えたり伝え合ったりしながら学ぶ楽しさが実感できる授業づくりに取り組んでいく。
- 互いに認め合い励まし合いながら学校生活を送り、他者と関わりながら成長することの尊さを実感できる環境をつくる。

### ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 登下校の安全確保にご協力いただき、ありがとうございます。今後も、児童が安心して学校生活を送れるよう、家庭・地域・学校で連携していきましょう。
- SNS、オンラインゲームなど、タブレット端末やスマートフォンなどの使用のルールをご家庭で話し合いながら決めていただくとともに、規則正しい生活習慣の大切さについても一緒に考えながらのご指導をお願いします。
- 家庭学習の習慣や学校で学んだことの振り返りは、学びを広げたり深めたりするきっかけになります。ご家庭でも励ましの声かけなどご協力をお願いします。